

No. 3 3 2026年 7月12日	
部落解放祈りの日主日礼拝 説教『深い傷を抱えて』 吉丸初美師	
司会	吉丸初美さん
奏楽	自動演奏機
招詞	ローマ人への手紙 6章3～4節
主の祈	(5 6 4)
讃詠	5 4 6
交読詩編	詩 139 編 1～24
祈禱	
讃美歌	21 - 4 3 7
使徒信条	(5 6 6)
聖書	マタイ福音書 21章 15～23節
説教	教 (口語訳178頁、新共同訳211頁)
『深い傷を抱えて』	
祈禱	
讃美歌	21 - 4 5 5 (1.2.3.4)
献金	
感謝報告	
頌栄	5 4 4
祈禱	
後奏	
次週の礼拝 (三位一体後第七主日礼拝)	
説教『キリストの証人』 使徒行伝 26章12節～18節	
招詞ヨハネ福音書 6章 14節 / 交読詩篇 87 編	
讃美歌 546、21-416、21-197、540	
礼拝当番	
今週	12日 司会 吉丸初美さん
次週	17日 司会 安部愛さん
会堂清掃奉仕	

本日の集会			
★教会学校 午前9時45分			
★コーヒータ임 礼拝後～			
それぞれの思いを語り合しましょう。			
S 広島外キ連学習会 14時～ 於：在日大韓キリスト教会			
今週の集会/スケジュール			
S 日本基督教団教誨師研修会・教区代表者会			
7月13日(月)～14日(火) 於：東京・東中野教会			
山根師の働きと健康を覚えお祈り下さい。			
S 広島拘置所教誨奉仕 7月15日(水)13時30分～16時			
めぐみ幼稚園お泊り保育 7月16日(木)～17日(金)			
今年は幼稚園園舎で行います。7月16日(木)15時にお泊りの用意をして子どもたちがやって来ます。17日(金) 8時30分～お掃除とお片付けをします。幼稚園生活最後の夏休み、楽しい思い出となるよう、子どもたちの健康と保育者の働きを覚えてお祈り下さい。			
めぐみ幼稚園終業式 7月17日(金) 9時～			
次週以降のスケジュール等			
●レコードコンサート 7月19日(日) 13時～15時30分			
ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第15番イ短調Op132			
ベートーヴェン 交響曲第五番ハ短調『運命』作品67			
第14回中四国/広島平和祈念ハンドベルフェスティバル			
7月20日(月) 13時(12時30分開場)～16時			
会場：日本バプテスト広島キリスト教会(舟入)			
★聖書を読む会 7月21日(火) 10時30分～12時			
創世記21章を読んでいきます。			
★広島牛田教会主任担任教師就任式			
7月26日(日) 14時30分～ 於：広島牛田教会			
◎ 夏期特別献金のお願い			
感謝と献身の祈りを持って夏期献金を捧げましょう。			
予算目標は150,000円です。			
先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	5	7
聖書を読む会	1	2	3

◇今週の説教要旨(部落解放祈りの日主日礼拝)
『深い傷を抱えて』ヨハネ福音書21章15～17節
平等という言葉は絵に描いた餅なのか。「すべての人間は生まれながらにして平等」と崇高な理念を訴え独立したアメリカ合衆国。独立後の250年の歩みの中、そこに平等な時があったのだろうか。今「王はいらない」という宣言さえ聞こえる。差別・偏見はいつの時代の誰の心の中にもある。それは決して消すことができない太陽の黒点のようだ。ヨハネ福音書21章は後に別の著者が付加したと言われている。初代教会は、ペテロを中心とする「制度的教会組織」が形成されつつあった一方、信仰の模範としてイエスさまとの直接的な霊的結び付きをより上位の権威と見なしていたヨハネ共同体があった。この章の著者はペテロと愛弟子の運命の違いに関心を持ち、そこにヨハネ福音書の教会的権威を基礎づけようとする。ペテロは教会の指導者として卓越した地位が与えられた。その時のイエスさまとペテロの対話は、全ての弟子の前で強調され確認される。しかし話はそこでは終わらなかった。イエスさまは、ペテロの殉教の死を預言しそこに至る道に従うように命じられた。死によって神を賛美する可能性は殉教者に与えられている。ペテロは愛弟子の運命が気にかかった。イエスさまあなたは彼にどういふ運命を与えたのですか。気にすることはないただ「あなた(ペテロ)はとにかくわたしに従え」イエスさまは再び福音の働きに召すにあたりペテロの勇気や能力や信仰すら問わなかった。ただ繰り返し問われたのは彼が主を愛しているかという点だけだ。ペテロはイエスさまに「わたしがあなたを愛することは、あなたがご存じです」という内面的な理解を求めつつ答えた。三度目彼は心の中から思いを絞り出し答える。「主よ、あなたはすべてをご存じです」わたしたちはイエスさまから同じように尋ねられたら何と答えるだろうか。過去の過ちや弱さを抱えたままでも再び愛の呼びかけに応じることで新たに出発できるという回復のメッセージがここにある。イエス・キリストの現れは世の罪を取り除き人々を罪から解放するためであった。ヨハネ共同体は福音の中で主イエスと出会い共に苦難の中歩み続けた。